

活動報告書

2 種スタッフ視察報告

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-13	日時	4 月 22 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	佐藤 智也			会場	白井高校	
参加スタッフ	柳橋 宏昭、佐藤 智也					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP ・9:30～12:00 ゲーム(15分) ※今年度、最初の活動として選手選考のため、ゲームを行った。 参加選手は63名。クラブ中心の選手で活動した。 ※初回でのトレセンだけでは、選手の選考をやることは困難であるため、 次回も引き続き選考をしていくとのこと。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	2	ブロック	U-14	日時	4 月 22 日 8 : 30 ~ 11 : 00
担当	堤 誠太郎				会場	長柄町立長柄中学校
参加スタッフ	藏本 市原 中村 木島 寺田 清水 堤					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～11:00 トレーニング ※昨年度から継続してボールコントロールのトレーニングを行ってきたとのこと。 ※多角的な指導をするという観点から、通常とは別の指導者によるトレーニングを行うということで、視察スタッフの堤がトレーニングを担当した。 ※トレーニング後、選考のための試合を行う予定であったが、 雨が強く降り出したためトレーニングのみで終了した。 ※次回以降、引き続き選考を行っていくとのこと。 ※ボールコントロールのトレーニングを行う際に、正しい技術を反復する必要があることから、フォームの確認や体の動かし方、ボールや体の特性に基づいたボールの扱い方等をトレーニングした。 ※プレッシャーを感じない選手になろうというテーマから ①正確なコントロール ②プレッシャーを感じない精神状態を作る という2つの観点からトレーニングを進めた。 ※今回のトレーニングを、毎日のトレーニングへ活用していこうという形で締めくくった。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	5	ブロック	U-14	日時	4 月 22 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	一木 雄一				会場	みつわ台中学校
参加スタッフ	一木 雄一					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:40～9:00 W-UP ・9:00～12:00 ゲーム(10分) ※今年度、最初の活動として選手選考のため、ゲームを行った。 参加選手は50名程。 ※初回でのトレセンだけでは、選手の選考をやることは困難であるため、 次回も引き続き選考をしていくとのこと。 ※選手へのコメント内容 オフザボールでのボールの受け方(準備, ポジショニング)を考えよう。 ボールを持ってる時間よりも持っていない時間の方が長い。だから、状況を把握しよう。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-14	日時	4 月 22 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	石井 昭彦				会場	浦安市立富岡中学校
参加スタッフ	第8ブロックU-14スタッフ					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP ・9:30～12:00 ゲーム(20分回し) VS浦安中学校 VS富岡中学校 * 今年度、最初の活動として選手選考のため、ゲームを行った。 * 感じたこと ・コミュニケーション不足 ・パスの質、サポート質等にもう少しこだわりを持って欲しい ・ゴールへ向かう積極性が欲しい ・去年から引き続きやっているメンバーが多いので スタッフと選手間の雰囲気はとても良かった。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-14	日時	4 月 22 日 13 : 00 ~ :
担当	井上健太郎				会場	白井高校
参加スタッフ	井上健太郎					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
4ブロックに関しては、昨年度に続いて中体連と分裂して活動を行っている。 この日は選手選考のため、ウォーミングアップ後に紅白戦を実施。 スタッフもたくさんの方が参加して、いろいろな取り組みが期待できる。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1 2	ブロック ブロック(南部)	U-13	日時	5 月 27 日 9 : 00 ~ 12 : 00
担当	唐沢 貴人				会場	1ブロック: 菊間中 2ブロック南部: 千倉総合運動公園
参加スタッフ	唐沢 貴人					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
1ブロック ・9:00 集合、出欠確認 ・9:15～11:45 トレーニング ※今年度、最初の活動として市原市内の中学1年生を集めた。選手選考のためではなく、指導者も含めての練習会であった。参加選手は100名以上。中体連の選手だけでの活動をした。 2ブロック ・9:30 集合、出欠確認 ・9:45～11:45 トレーニングを行い、最後にゲームを行った。 ※今年度、最初の活動として南部地域の中学1年生を集めた。選手選考のためではなく、選手全員の参加を求めた練習会であった。参加選手は50名程度。中体連の選手だけでの活動をした。 感想 この時期の中体連の先生方は、自分達の地域にどんな選手がいるかを把握しきれていない印象を受けた。これからの活動の中で、選手を把握し、選考をしていくと思うので少しでも多く視察し、ブロックのコーチとのコミュニケーションを取っていきたい。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-13	日時	5 月 27 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	佐藤 智也				会場	佐倉西高校
参加スタッフ	佐藤 智也					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP ・9:30～12:00 ゲーム(15分) ※前回同様、ゲーム中心の活動だった。 クラブ中心の選手で活動した。 ※今井コーチからコミュニケーションとヘディングの重要性を説かれ、選手は意識的な行動をとっていた。 なるべく長期的に観察をして、選考をしていくとのこと。 ※次回はゲームだけでなく、トレーニングも導入する予定。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	5、6 5	ブロック	U-14 U-13	日時	5 月 27 日 9 : 0 ~ 12 : 00
担当	島田 洋				会場	千葉大付属中、磯部第2中、八千代総合運動公園
参加スタッフ	島田、井上					
テーマ	ブロックトレセン視察					

報告内容

U14の5ブロックは、昨年度のボールコントロールを中心にしたトレーニングから、シュートとDFをテーマにした2対2をベースにしたシュートゲームを実施していました。ボールの置き所の意識をサッカーに持っていくという過程と、DF意識の高揚が目標だったと思います。

U14の6ブロックは、クラブだけでなく習志野の中体連の選手も参加し、指導スタッフも中体連の若い指導者（船橋市と八千代市）が協力してトレーニングを実施しました。午前中のU13では、クラブの指導者も参加し、トレーニング内容としても充実した内容であったようです。U14の方は、ファーストタッチを意識しながらゴールに向かうという内容でした。オーガナイズにも工夫が見られ今後が楽しみです。

U13の5ブロックは、選考会でした。5ブロックは今回から、U13に関しては中体連とクラブをわけて実施し中体連の底上げをはかり、U14・U15にむけてひとつにしていくという方向性です。160名という人数を昨年度は違った工夫をしながら選考会を実施し、千葉市中体連の技術関係スタッフ全員そろっての選考会でした。千葉市スタッフの協力体制の良さが伺えました。今回4種の情報も十分に取り入れた選考会となり、種別を超えての活動もされていました。今後継続してほしいと思います。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	6	ブロック	U-13	日時	5 月 27 日 9 : 00 ~ 11 : 30
担当	柳橋 宏昭				会場	八千代総合G
参加スタッフ	U-13 第6ブロック スタッフ(林、前田、大塚、小川)U-14スタッフ(秋葉)					
テーマ	ブロックトレセン視察					

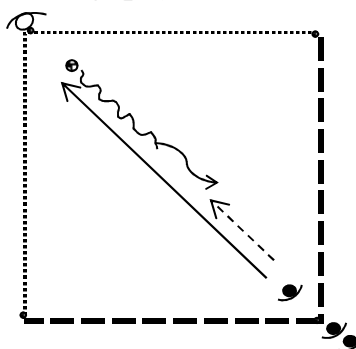
報告内容

W-UP

■各自でW-up(ボールなし・ボールあり)

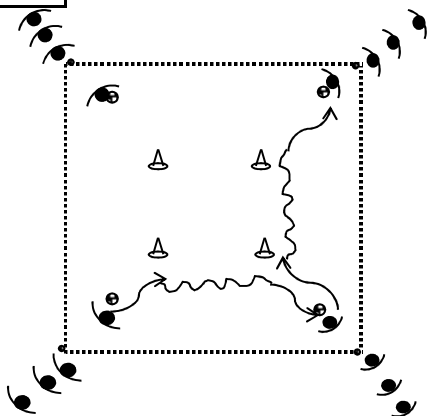
TR-2

■1vs1(2カ所どちらかをライン突破)
OP: スタート位置を中央から(アプローチ距離→短い)



○ODFの状態を観て
○いろいろなフェイントを使って
○相手の『逆』を取る

TR-1

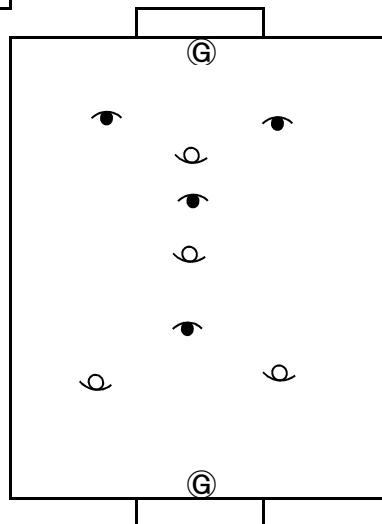


■オンザボール(判断の伴ったドリブル<運ぶ>TR) L・R
○各種(ダブルタッチ、イン:イン:アウト、スラップ(ソール):オーバー:ストップ
スラップ(ソール):オーバー:スラップ、シザース、シザース&シザース)

■オンザボール(判断の伴ったターン<方向転換>TR)
○各種(インサイドフック、ソールターン(右→左)、クライフターン)

Game

4vs4+GK



この年代に必要な「ボールを扱う」ことの重要性をTRで落とし込んでいた。
普段から行っている者と、初めて要求された者の差は感じたが、「判断を伴ったボールワーク」
「判断をすること」によってはじめて技術になるといった「個人戦術」の意味を少しは考えられた
と思う。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-14	日時	5 月 27 日 9 : 0 ~ 12 : 00
担当	堤 誠太郎				会場	国分寺台西中学校
参加スタッフ	岡部 大村 泰原					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・9:00～10:30 トレーニング ・10:30～12:00 ゲーム ※ボールコントロールをテーマとしたトレーニングを行った。 ※中体連の選手を中心に、クラブチームも交えたメンバーで行った。 ※選手がトレセンに対して積極性に欠ける印象を受けた。 ※今回はスケジュールの都合上、市原市のみのメンバーで活動を行ったとのこと。 ※現時点では、推薦選手はいない。 ※今回の活動によって、メンバーの精選を行うとのこと。 ※選手にトレセンへの意識の持ち方について話をした。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	3	ブロック	U-14	日時	5 月 27 日 7 : 50 ~ 12 : 30
担当	一木 雄一			会場	増穂中学校	
参加スタッフ	一木 雄一					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:00 集合、出欠確認 ・8:10～8:30 W-UP ・8:30～12:30 ゲーム(25分) ※今年度、最初の活動として選手選考のため、ゲームを行った。 参加選手は60名。 ※初回でのトレセンだけでは、選手の選考をやることは困難であるため、 今回で何人か絞り、次回も引き続き選考をしていくとのこと。 ※選手へのコメント内容 自分のストロングポイントを発揮しよう。 トレセン活動だけ必死にやるのではなく、日ごろの練習が大事になる。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-14	日時	5 月 27 日 13 : 00 ~ 16 : 00
担当	平塚 智				会場	スターナッツ グランド
参加スタッフ	平塚 智					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・13:00 集合、出欠確認 トレーニング内容 アップ 7m×7mのグリッド内でドリブル、リフティング等。 ボールフィーリング コーン間(10m)ドリブル。足の裏等を使い各種個人技。 ゲーム ハーフコートでの8対8。30分、3チーム総当たり。 ※順蹴FAがクラブユース参加のため不参加。 ※体力、メンタル的な部分で選手に差がある印象。 ※今回のトレーニングで5名の選手を推薦するとのこと。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-14	日時	5 月 27 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	石井 昭彦			会場	市川東高校	
参加スタッフ	第8ブロックU-14スタッフ					
テーマ	「積極的にゴールを目指す」「ゴールを意識したファーストタッチ」					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 前回の反省を踏まえて、上記のテーマを設定し、元気よく活動しようと声をかけた。 ・8:45～9:30 W-UP ・ボールコントロール(フリー、ディフェンス付) ・対面パス(少しずつプレッシャーをかける) ・パス回し(タッチ制限を付) ・様々な方向からのボールコントロールからシュート ・3VS2のショートカウンター ・9:30～12:00 ゲーム(20分回し) * ゲームの中でテーマを意識したプレーが頻繁に見られ、とても成果があった。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	3	ブロック	U-13	日時	6 月 24 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	上芝 俊介				会場	八日市場第二中
参加スタッフ	上芝 俊介					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP リフティング、アイスブレイクなど ・9:30～12:00 ゲーム(20分) ※県に8名推薦し新たなメンバーが参加するとのことで、ゲームを行った。 参加選手は41名。クラブ中心(カラクテル)の選手で活動した。 ※一回一回の選考を通じて選手を次回も呼ぶ、呼ばないというやり方にするといっていた。 次回も引き続き選考をしていくとのこと。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	2	ブロック(北部)	U-13	日時	6 月 24 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	唐沢 貴人				会場	茂原中
参加スタッフ	唐沢 貴人					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
2ブロック ・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～10:15 トレーニング ・10:30～11:30 紅白戦 ※今年度、3回目の活動。集合時にプリントを配り、サッカー専門用語を確認した。 参加選手はフィールド40名、GK3名(うち1名ケガのため、見学)であった。 トレーニングはコミュニケーションとキックの確認をテーマに行われた。 その後、4チームに分け、11対11の紅白戦を各チーム30分1本ずつ行った。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-13	日時	6 月 24 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	佐藤 智也			会場	上志津中学校	
参加スタッフ	今井、新井、佐藤					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP ・9:30～10:00 トレーニング ・10:00～12:00 ゲーム トレーニング内容 ・1対1 ドッジング(手) ・1対1 ラインゴールゲーム KEY FACTOR ・アプローチ ・守備の優先順位 ・判断 ※ 長期的に選手を観察していくことを大切にしている。 ※ 参加選手たちは準備や片付け、人間性、プレーなどあらゆる面で吸収しようとする姿勢がある。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	6	ブロック	U-13	日時	6 月 24 日 9 : 00 ~ 11 : 30
担当	柳橋 宏昭				会場	八千代市村上中学校
参加スタッフ	U-13 第6ブロック スタッフ(前田、小川)U-14(八千代市中体連スタッフ)					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						

○8:30 集合、出欠確認

GK:3名 FP:27名
(FC習志野10名、ウイングス10名、スポルト4名、習志野1中:5名、東邦中1名)

W-up

- ボールワーク
- パス&コントロール
- 1vs1

GK (小川コーチ)

- ①キャッチング
- ②ハイボール
- ③シュートストップ

○9:30 ゲーム (20'×4本)

U-14 八千代市中体連トレセンとのゲームを行った。

カテゴリーが1つ上の年代で、体格差やスピードで劣るシーンがあったが局面を打開することにフォーカスすると、6ブロックトレセンの選手の方がアイデアがありゲームをコントロールできていた。

前回のトレーニングで伝えた「かけひき」「逆をつく」といったプレーが、随所で見られた。

U-14のスタッフには、「局面の理解」について、少し説明をした。

切り替えの部分や、カウンターについての質問があったので、サッカー理解をする上で4つの局面の整理とオフ・ザ・ボールの重要性を話した。

6ブロックの選手はポテンシャルの高い選手が多く、サウストレセンに機会があれば参加させたいと思う。

前田コーチと小田先生で連絡を取っていただきたいと伝えた。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	7	ブロック	U-13	日時	6 月 24 日 9 : 00 ~ 13 : 00
担当	石井 豪			会場	西原中学校	
参加スタッフ	坂田(西原中)、尾張(田中中)、石井(芝浦柏)					
テーマ	ブロックトレセン視察					
指導方法						
・8:45 集合、出欠確認 ・9:00~9:25 W-UP ・9:35~12:00 ゲーム(15分×6 ・ 10分×3) 参加選手は70名。クラブ中心の選手で活動した。 次回はここから30名前後に絞るとのこと。						

2012CFAアカデミー トレーニングメニュー

地区	第	8	ブロック	U-13	日時	6 月 24 日 9 : 00 ~ 12 : 00
担当	金子 大助			会場	市川・浦安地区／松戸地区	
参加スタッフ	市川・浦安地区 総田(浦安中) ／松戸地区 臼井(クラックス)					
テーマ	ブロックトレセン視察					
指導方法						
市川・浦安地区(浦安市立日の出中学校) アップ 10m×10mのグリッドでのパス交換 三人一組でのボールキープ ゲーム 松戸地区 ゲーム 連携を密にとっていきたいと思います。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-14	日時	6 月 24 日 9 : 00 ~ 12 : 00
担当	堤 誠太郎			会場	国分寺台西中学校	
参加スタッフ	岡部 大村 泰原					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・9:00～9:30 W-up ・9:30～12:00 ゲーム ※市原トレセンと南総トレセンでゲームを行い、第1ブロックトレセンのメンバーの選考を行った。 ※市原トレセンについては、5月のメンバーから精選されたメンバーが招集されていた。 ※8月にもう一度市原トレセンと南総トレセンでゲームを行い、第1ブロックトレセンのメンバーを確定すること ※今回の活動をもとに、次回のトレセンまでに双方のスタッフがそれぞれメンバーのピックアップを行う。 ※8月のトレセンでは選手を混ぜるなど、ゲームの行い方を工夫しながら最終的なメンバーを決定する。 ※第1ブロックトレセンのメンバー確定後は、11月の船橋招待に向けて、トレーニングや他のブロックとのトレーニングマッチを行う予定。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	2	ブロック	U-14	日時	6 月 24 日 8 : 30 ~ 11 : 30	
担当	一木 雄一				会場	長柄中学校	
参加スタッフ	一木 雄一						
テーマ	ブロックトレセン視察(GK指導)						
報告内容							
・8:30 集合、出欠確認 ・8:40~8:50 W-UP ・8:50~10:30 トレーニング ①対面パス&コントロール (50分) ②1対1or2対2? (GKの指導をされていて不明) GK指導(3人) ①キャッチング 20分 ②ハイボール 15分 ③シュートストップ 40分 ④ビルドアップ練習(パス&コントロール) 20分 ※前回、ゼムノビッチ氏の講習を受けていたが、非常に元気がなかった。 参加選手は20名。 ※3ブロックが黎明カップを行っており、そちらに参加する選手がたくさんいたため、 人数の確保ができなかったとトレセンスタッフは嘆いていた。 ※選手へのコメント内容 どういう高校に進学したいですか？少しでも強い高校に行きたいですか？と聞いたところ、 ほとんどの生徒が手を挙げた。コミュニケーションをとれないと強い高校に進学したときに自分が 苦勞するので、あと2年間で改善しようと伝達した。							

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	3	ブロック	U-14	日時	6 月 24 日 14 : 00 ~ 17 : 30
担当	島田 洋			会場	千葉黎明高校	
参加スタッフ						
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
U-13時代に見た選手が頑張っていた姿が印象的でした。ボールの持ち方がしっかりしている選手が多かった気がします。しかし、高校生とのゲームの中で、プレスを受けながらしっかり前を向ける選手は少なかったです。しかしひるむことなくチャレンジしている姿勢は好感が持てました。スタッフの雰囲気もよく中体連・クラブの指導者が和気あいあいとサッカーの話をしながらゲームを進めていました。見習うべき点が多かったです。お世話になりました。 U13の6ブロックでは、八千代市がトレセン優先日にブロックトレセンに入っていない選手でトレセンを実施しています。地域で工夫をしながら選手にいい環境を与える観点でいい活動が実施されています。他の地域でもこのような活動がたくさんあると思います。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	5	ブロック	U-14	日時	6 月 24 日 8 : 45 ~ 12 : 15
担当	井上健太郎				会場	千葉敬愛高校
参加スタッフ	井上健太郎					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:45 集合、出欠確認 ・9:00～9:25 W-UP ・9:30～12:15 ゲーム(30分×5) 目的は遠征メンバーを選考すること。 所属クラブの都合上、遠征に参加できない選手は3本目以降のゲームに参加した。 W-UPからコーチたちも元気よく声をかけ、いい雰囲気作りをしていた。 コーチたちの参加率も高く、たくさんの指導者が選手たちに関わっていることがわかる。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	6	ブロック	U-14	日時	6 月 24 日 14 : 00 ~ 17 : 00
担当	平塚 智				会場	前原中学校
参加スタッフ	平塚 智					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・14:00 集合、出欠確認 トレーニング内容 アップ 鬼ごっこ(周りを観るという要素を含む) 対面パス(6カ所) パスを出したら、出した場所以外へ移動する条件つき ゲーム 前原中学校とのゲーム 30分×4 ※大半がクラブの選手がである。中体連の選手は八千代市から2名だけの参加。 ※足下の技術のある選手はいるが、全体的にオフザボールの時の準備不足の選手がまだ多い 印象 ※今回のトレーニングで2名の選手を推薦するとのこと。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-14	日時	7 月 28 日 15 : 00 ~ 18 : 00
担当	堤 誠太郎			会場	八幡中学校	
参加スタッフ	岡部 大村 泰原 清水 香川 鶴岡					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・14:30 集合、出欠確認 ・14:30～15:00 W-up ・15:00～18:00 ゲーム ※市原トレセンと南総トレセン、市原八幡中学校でゲームを行い、第1ブロックトレセンのメンバーの選考を行った。 ※市原トレセンには、新メンバーとして三井千葉サッカークラブの選手が複数名参加していた。 ※暁星国際中と辰巳台中の選手はチーム事情のため、欠席であった。 ※今回初めて参加した三井千葉サッカークラブの選手を加えて、再度メンバー選考を行う。 ※第1ブロックトレセンのメンバー確定後は、11月の船橋招待に向けて、トレーニングや他のブロックとのトレーニングマッチを行う予定。						

2012CFAアカデミー トレセン視察報告書

	U-13トレセン	日時	8 月 9 日 ~ 8 月 10 日 (2日間)
担当	柳橋 宏昭	会場	フクダ電子スクエア
参加スタッフ	U-13県スタッフ(ノース)・(サウス)		
テーマ	県トレセン視察		

報告内容

第3回 kappa presents U-15(JEF CARNIVAL2012)

8/9 (木)

- | | | |
|--|----|---------|
| ☒ 千葉県U-13サウス | vs | 前橋FC |
| ☒ 千葉県U-13サウス | vs | 清水エスパルス |
|
 | | |
| ☐ 千葉県U-13ノース | vs | ジュビロ沼津 |
| ☐ 千葉県U-13ノース | vs | 横浜FC |

8/10 (金)

- | | | |
|--|----|----------|
| ☒ 千葉県U-13サウス | vs | 柏レイソル |
| ☒ 千葉県U-13サウス | vs | JSC千葉 |
|
 | | |
| ☐ 千葉県U-13ノース | vs | JEF千葉 |
| ☐ 千葉県U-13ノース | vs | ヴィヴァイオ船橋 |

ジェフユナイテッド(株)のご厚意により、今年度もJEFカーニバルに参加させていただきました。

ノース・サウスとも素晴らしいマッチメイクのお陰で、貴重な経験をすることができました。

改めて、ジェフユナイテッド(株)さんには感謝したいと思います。

スタッフの共通の考え方として、以下の点について共有した。

- (1) かけ引きができているか。
- (2) 個人でボールを持てるか、運べるか。また、左右を使えるか。
- (3) 次のプレーの絵(イメージ)があるか。

今後の活動において、有効な大会となった。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	県トレ	ブロック	U-14	日時	9 月 23 日 11 : 30 ~ 15 : 30
担当	一木 雄一				会場	順天堂大学
参加スタッフ	一木 雄一					
テーマ	県トレセン視察					
報告内容						
・10:50 集合、出欠確認 ・11:00~11:50 W-UP ・12:00キックオフ 対神奈川県U-14 結果 千葉 2-5 神奈川 『感想』 立ち上がりは攻撃の流れも良く、個人でもしっかりと打開した場面が見られた。前半の中頃から、少しずつ、チームとしても、個人としてもしっかりとボールに寄せてくる神奈川県に対してボール保持、効果的な攻撃が展開出来なくなり、そのまま失点を重ねる。後半も神奈川のペースで終始試合が進み、結果5失点。個々の攻撃は良いが、守備の個人戦術が、神奈川の方が一枚も二枚も上手だった。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	県トレ	U-13ノース、U-14、U-15	日時	9 月 23 日 : ~ :
担当	柳橋 宏昭		会場	順天堂大学
参加スタッフ				
テーマ	県トレセン視察			
報告内容				
*U-13(サウス)・U-14は神奈川県との交流戦。 *U-15は vs 東京 (トレセンリーグ) <U-13> ・サウスとして夏以来のマッチであったので、試合前にチームの確認として相手と駆け引きをして、局面を打開したり、相手の逆を取ったりするシーンを多く出そう。と、イメージを共有した。失敗しても積極的にチャレンジする姿が印象的だった。 <U-14> ・立ち上がりは攻撃の流れも良く、個人でしっかりと局面を打開したシーンが見られた。しかし、チームとしても、個人としてもボールに寄せてくる神奈川県に対してボールを保持できなくなり、失点を重ねてしまった。個々の攻撃は良いが、守備の個人戦術・グループ戦術に課題を感じた。 <U-15> ・ゲームの立ち上がりで失点したことによって、自分たちのやりたいことを消されてしまい、逆に相手のやりたいことを消せずにゲームを支配されてしまった。ユース年代に近づく選手たちの中で、東京はシンプルにスペースを突くことを狙いとし、千葉は相手のギャップを突くことを意識していた。局面では上回ることがあったが、サッカーの原理・原則に基づいて考えることも必要になってくると感じた。				

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	2 1	ブロック	U-14 U-13	日時	10 月 28 日 : ~ :
担当	坂本				会場	長柄中(2ブロックU-14)、五井中(1ブロックU-13)
参加スタッフ						
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
■2ブロックU-14 9:00～ 長柄中学校 チーフ：蔵本先生(学校行事の為途中で離席) この日は文化祭など学校行事が多く、スタッフ不足によりレイソル長生のスタッフをお願いをして活動をしてました。 また生徒も学校行事で参加できず、レイソル長生の選手や、長柄中の生徒が多く参加していたそうです。 蔵本先生から、2種の先生に来て頂いたり、ゼムさんの指導を受けたりして、普段のメニューとは違う事ができるので 選手にとっても良い刺激を与えられているというお話を頂きました。 ■1ブロックU-13 9:00～ 五井中学校 チーフ：下原先生(出張の為欠席) 代行：高松先生(五井中) 約40名が参加しており、4面に分かれて5vs5のミニゲーム後、フルコートでゲーム。 スタッフは下原先生が欠席ということで、40名を高松先生が一人で見ている状況でした。 感想 2ブロックU-14はトレーニングメニュー、1ブロックU-13はゲームを通して選考という活動内容は全く違う2つのトレセンでした。 2ブロックU-14では蔵本先生からの話があったように、選手たちに刺激のあるトレーニングをさせたいという思いがあるように感じました。 一方、1ブロックU-13ではトレーニングではなく、ゲームを行って選考をするという内容でしたが、参加している選手の中には意識を高めて 参加していると感じられない選手もいたように思います。 「誰に、何をアピールすればどうなるか」が選手に伝われば意識の仕方も変わってくるのではないかと思います。 トレセンが何に繋がるのかをもっと明確にできれば指導者、選手が統一した目標に向かって活動できるのではないかと感じます。 その目標というのは県トレの存在であったり、更にはジェフ、レイソルといったJクラブへの道ではないかと思います。 ブロック、県トレセンの活動だけではなく、ブロックへの視察などを通じてJクラブへの道を拓く事がCFAアカデミーの役割だと思っています。 まだ2年目の活動で成果を上げるには至っておりませんが、目標に近づくよう頑張っていければと思います。 以上						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	5 6	ブロック	U-13	日時	10月28日 8 : 30 ~ 14 : 00
担当	上芝 俊介			会場	習志野第七中学校	
参加スタッフ	唐沢貴人、上芝俊介					
テーマ	県トレサウス視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・9:00～10:30 8対8 県トレ、第5ブロック、第5ブロック中体連、第6ブロックで10分ハーフを3試合。 ・10:30～14:00 ゲーム25分ハーフ 11月に神奈川に連れて行く選手の選考。 県トレサウスは18名参加。 個の能力(スピード、テクニック)が高い選手もいるが、その一つだけに頼っている印象を受けた。 例えば、スピードがある選手はスピードだけ。足元の技術が追い付いていないなど。 守備ラインに能力として不安があるように見えた。 第5ブロック、第6ブロックにも面白い選手がいた。 積極的に県に吸い上げてほしいのかなと。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	7	ブロック	U-13	日時	10 月 29 日 8 : 30 ~ 11 : 30
担当	石井 豪			会場	柏市立田中中学校	
参加スタッフ	坂田(西原中)、尾張(田中中)、石井(芝浦柏)					
テーマ	ブロックトレセン視察					
指導方法						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:10 全体説明、W-UP ・9:10～11:00 ゲーム(1チームGK含め8名、2コートで5チーム総当たり10分・8分) 参加選手は40名。クラブ中心の選手で活動した。 次回はここに中体連組を入れて引き続き選考会、もしくは他ブロックとのTM。 最終的に20名前後に絞るとのこと。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-13	日時	10 月 28 日 13 : 00 ~ :
担当	金子 大助				会場	高谷中学校
参加スタッフ						
テーマ	ブロックトレセン視察					
指導方法						
会場 高谷中 時間 13:00～ 内容 ①市川・浦安トレセン VS 高谷中 ②松戸トレセン VS 高谷中 ③市川・浦安トレセン VS 松戸トレセン ×3 トレーニングマッチでの選手選考のみ 要望・その他 ・今回の活動で選手選考をし、来月から市川・浦安・松戸の選手で活動を行うとのことです。 ・ブロックの方からの要望で、来月以降の活動 場所の提供がありました。 (耐震工事の関係で使用できないグラウンドがあるとのことです) * 本校(松戸六実)も協力したいのですが、他の部活動との関係で貸し出すことが困難ですが、 私なりに、できる限り調整をしてみたいと思います。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	県トレ	U-13ノース、U-14、U-15	日時	10 月 28 日 : ~ :
担当	柳橋		会場	順天堂大学さくらキャンパス
参加スタッフ				
テーマ	県トレサウス視察			
報告内容				
*U-13(ノース)・U-14はJEFとの交流戦。 *U-15は vs埼玉 でした。(トレセンリーグ) <U-13> ・ノースはMDごとに課題を(情報の獲得、両足をスムーズに使う、局面の駆け引き、失敗を恐れずトライを続けるなど)積極的に克服しようとするシーンが垣間見れた。 <U-14> ・昨年に比べ、プレーのたくましさを感じた。細かな改善はあるものの、「粘り強く」ゲームを展開し、特に守備ではGKを中心に失点をしないための努力を続けていた。 <U-15> ・選手の発掘も行っているようで、新たな選手のプレーを見ることができた。 (ただし、他県のJクラブ中心のチームとの対戦では、最後の大切なシーンで「個」の力の差を感じた。) ・トレセン活動の運営面でも改善が必要である。(現場の声)※ブロック交流戦との関係 特に、マンパワー(スタッフ不足)が足りていない。(来年度の改善点) 11月のMDはU-13・14が神奈川での試合。U-15だけが順大での活動。 U-13の活動はブロック交流戦、それぞれのブロック活動など、2種のスタッフが関わることで、さらに「改善点」(やるべきこと)が明確になると思います。引き続き、ご協力をお願いします。 ブロックに視察に行かれたスタッフは、報告書をお願いします。 (来月は1ブロックからのオファーがあるようです。唐沢先生、ご予定ください)				

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-14	日時	10 月 28 日 9 : 0 ~ 13 : 00
担当	井上健太郎				会場	若葉中学校
参加スタッフ	井上健太郎					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
1、活動を市原と南総に分けたいとの要望がありました。 理由 活動範囲が広くて招集が難しい。 日程調整が、学校行事や大会日程等で難しい。 2、中体連トレセンの位置づけがよくわからない。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	6	ブロック	U-14	日時	10 月 28 日 8 : 00	～ 12 : 00
担当	平塚 智				会場	村上中学校	
参加スタッフ	平塚 智						
テーマ	ブロックトレセン視察						
報告内容							
八千代市トレセン、村上中学校とのトレーニングマッチ ・クラブの選手のための参加(中体連も船橋市、習志野市は新人戦のため不参加) ウォーミングアップ おにごっこ トレーニング パス&コントロール 3対2 シュートまで ゲーム							

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	7	ブロック	U-14	日時	10 月 28 日 8 : 00 ~ 11 : 00
担当	堤 誠太郎				会場	野田市立第一中学校
参加スタッフ	廣瀬 団上					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						

報告内容

- ・8:30~9:00 W-up

- ※各クラブから3名程度、中体連は市町村単位で3名程度選出してもらい招集されていた。絞ったり、落としたりせず、あくまでもよい選手の発掘を行うようにしている。

※トータルで80名程度の選手がいるが、チーム事情等で今回は50名強の選手が参加した。

※4チームに分け、各チーム11～12名に振り分けた。チームごとにリーダーを決め、チームごとにコミュニケーションをとったり、アップをしたりするようにしていた。

※指導者側で対戦表やタイムスケジュールを作り、それを見て選手達が自主的に運営(審判、時間管理等)を行った。

※ポジションやメンバー交代等も主体的に行わせるようにし、選手達の主体性を喚起させるような方法をとっていた。

※ゲームは1チーム当たり25分×3本を予定していたが、途中で雨が強くなったため、各チーム2本で終了した。

石川	篤哉	GK	クラブドラゴンズ
小林	崇雅	MF	クラブドラゴンズ
飯田	将司	MF	久寺家中学校

よろしくお願いします。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-14	日時	10 月 28 日 9 : 00 ~ 12 : 00
担当	石井 昭彦			会場	国府台スポーツセンター	
参加スタッフ						
テーマ	ブロックトレセン視察					
指導方法						
小雨の降る中、「コミュニケーションをとる」「ディフェンスの意識を高め、積極的にボールを奪いにいく」をテーマに行われ熱心な指導者の下、果敢にトレーニングをしていました。少しおとなしい印象を持ちましたが、ゲームが進むにつれハードワークをする場面が多く見られ、次につながるいい機会となりました。 チーフの後藤先生から1人ブロックから吸い上げて欲しいとのことでしたので、下記の選手を宜しくお願いいたします。 高橋 英太郎(三井東葛) FW						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-13	日時	11 月 25 日 8 : 30 ~ 12 : 30
担当	唐沢 貴人				会場	五井中
参加スタッフ	唐沢 貴人					
テーマ	交流戦に向けての選手選考					
報告内容						
1ブロック ・8:30 集合、出欠確認 ・8:50～9:30 ウォーミングアップ ・10:30～11:30 紅白戦 ※集合時に出席を確認し、チーム分けを行った。その後、今日のゲームテーマを確認した。ゲームテーマは2つで、①守備時にスライドをすること②攻撃時はピッチをワイドに使うことである。参加人数は31名(フィールド28名、キーパー3名)で、3チームに分け、10対10の紅白戦を各チーム15分を4本行い、最後に選考されたメンバーで11対11で20分を1本行った。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-13	日時	11 月 25 日 9 : 00 ~ 13 : 00
担当	佐藤 智也				会場	平岡自然公園
参加スタッフ	水戸康裕、今井伸太郎、新井 (2種:佐藤智也)					
テーマ	選手選考					
報告内容						
・9:00 集合、出欠確認 ・9:00～10:00 グランド回復、W-UP ・10:00～12:30 ゲーム(15分) 継続的に選手を招集して活動している。U14につなげ、自チームに還元してもらうことを視野に入れていた。 テーマはヘディング、守備の優先順位。数ヶ月の間に、大きく選手が成長していた。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	6	ブロック	U-13	日時	11 月 25 日 9 : 00 ~ 12 : 00
担当	上芝 俊介				会場	勝田台中学校
参加スタッフ	上芝俊介					
テーマ	第6ブロック視察					
報告内容						
・9:00 集合、出欠確認、アップ開始 ・9:30～12:00 八千代市選抜と11対11 25分×5本 顔をあげてボールを保持している選手が多いが、必ずドリブルをしてしまうために、いい判断をするために顔をあげているのかどうかわからない。印象としてはただ顔をあげているだけという印象。そのため、ワンタッチプレーがほとんどない。 スタッフの方々と意見交換できたのはすごくよかった。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-14	日時	11 月 25 日 8 : 30 ~ 13 : 00
担当	堤 誠太郎			会場	スポレクパークDコート	
参加スタッフ	岡部 大村 泰原 香川 他					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:30~9:00 W-up ・9:00~13:00 ゲーム ※市原トレセン、南総トレセンから選手をピックアップし、第1ブロックトレセンのメンバーが決まっていた。 ※市原トレセン、南総トレセン、ブロックトレセンでゲームをまわし、それぞれの出場大会に向けた調整、確認等を行った。 ※中体連選抜へのピックアップも行われており、第1ブロックから5名参加予定。 よろしくお願いします。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	4	ブロック	U-14	日時	11 月 25 日 13 : 30 ~ 16 : 30
担当	一木 雄一				会場	県立若松高校
参加スタッフ	一木 雄一					
テーマ	ブロック視察					
報告内容						
・12:45 集合、出欠確認 ・13:00～14:00 W-UP ・14:00キックオフ 千葉県4ブロックU-14 対 若松高校1年生 (30分×4本) 『感想』 若松高校のパフォーマンスが良くなかったこともあり、ボールを大切に保持していた。 2本目に大量に失点して、元気がなくなり、スタッフから厳しい言葉をかけられ、3本目は奮起し 精力的に動いていた。 今日の活動で来られなかった順蹴のFWいとうこうへい君という選手が少しずつ 良くなってきているとのこと(スピードがあり、CBもできるとのこと)。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	7, 8 県	ブロック	U-14	日時	11 月 25 日 9 : 00 ~ :
担当	金子				会場	こてはし台中学校
参加スタッフ	橋本コーチ(カナリーニョ)、加藤コーチ(順蹴)、福岡先生(飯岡中)、森崎先生(こてはし台中)、藤瀬先生(若松中)					
テーマ	U-13ノース、7ブロック、8ブロックによる交流戦					

報告内容

来月の関東交流戦に向けて、数名入れ替えあり。

- ・7ブロック→3名県トレへ
- ・県トレ→1名7ブロックへ
- ・県トレ→1名8ブロックへ

来月の関東交流戦に向けて、3・4ブロックへは橋本コーチが直接連絡するとのこと です。

7ブロック

坂田先生(西原中)、尾張先生(田中中)

今回は、中体連とクラブが別々に活動していました。

8ブロック

総田先生(浦安中)

ブロックに入らなかった選手はバックアップとして、クラッキス中2と練習試合を行いました。

総評

県トレノース、サウスに分かれて2年目になりますが、去年と比べて浸透してきた感じがしました。県トレとブロックにおける力の差は若干あるけれども、部分的には通用する部分もあり、今後のモチベーションにつながると思います。選手選考についても橋本コーチが直接観ることができたのでよかったと感じます。スタッフのみなさんお疲れ様でした。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-14	日時	11 月 25 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	石井 昭彦				会場	明海中学校
参加スタッフ	第8ブロックU-14スタッフ					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP ・9:30～12:00 ゲーム(25分) 今回は地域の交流も含めて、市川東高校の1年生とゲームをした。 最初はお互いに遠慮もあり、静かなゲームであったが、徐々に時間が経つにつれ自分たちのペース、テーマに沿って進められていた W-UPも一緒に出来たら、いいゲームの入りが出来たかなと反省をしている						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	県トレ	U-14	日時	11 月 25 日 15 : 30 ~ :
担当	井上健太郎		会場	マリノスタウン
参加スタッフ	井上健太郎			
テーマ	ブロックトレセン視察			
報告内容				
この日は当初マリノス追浜で15:30~でしたが、当日になりマリノス追浜からマリノスタウンになったとマリノス追浜の事務所で聞いたため、その後マリノスタウンに移動したが試合は終盤しか見れなかった。 試合は、マリノスが基本的には支配し、千葉の良い所をあまり出すことができなかった。攻撃でも、プレーの判断が悪く、ドリブルもパスも噛み合わない印象だった。 守備でも、スペースを消すことやオフザボールの守備など個人戦術の基本的な部分がまだまだ理解できてないように見えた。 連絡ミスは、人為的ミスなので徹底してもらいたい。				

2012CFAアカデミー トレセン視察報告書

地区	県トレ	U-14	日時	11 月 25 日 9 : 00 ~ 11 : 30
担当	柳橋 宏昭		会場	順天堂大学
参加スタッフ	U-15スタッフ(本田・石橋)／柳橋			
テーマ	ブロックトレセン視察			
報告内容				

<U-15関東交流戦>

vs 茨城県

1-2

U-15のスタッフが少ないのを受けて、視察を兼ねてラインズマンを行った。

千葉は、先制しながらも追加点をあげることができず、スピーディーなアタッカーの「個」の突破によって、同点・逆転を許し、敗退した。

◆どの県も、Jクラブを中心としたチーム作りを行っている。その相手に対し、千葉県は互角にゲームを展開していた。しかし、ゴール前の正確さ／守備意識の低さ(局面の変化によるリスク管理)の差から、なかなか勝ち点を刻むことができないようである。

◆U-13から「個」の育成ということで掲げてきた、ボールを優位に保持すること。その中で、常に相手との「かけ引き」／「逆を取ることを伝えられてきた選手は、意識的にプレーを行っているように見受けられた。しかし、ゲームの中で常にイニシアティブを握るまでには達していない。結果的に、勝つことができないのが現状である。選手たちに「今は、まだこれで良い」と言える千葉県のスタンスが明確でないような気がした。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-13	日時	12 月 16 日 13 : 00 ~ 16 : 00
担当	金子				会場	松戸六実高校
参加スタッフ						
テーマ	ゲーム中心					
報告内容						
4月からみている中で、何人かは成長の跡がみられて、 県トレの方にステップアップできる可能性を感じました。 あと、ブロックのスタッフから、マーカが必要なのでどのようにしたらいいかと質問がありました。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	サウス 1, 2	ブロック	U-13	日時	12 月 15 日 9 : 00 ~ 14 : 00
担当	唐沢 貴人			会場	千種中	
参加スタッフ	唐沢 貴人					
テーマ	交流戦					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・9:00~10:30 8対8 県トレ、第1ブロック、第2ブロックで10分ハーフを3試合。 ・10:40~14:00 ゲーム25分ハーフ 2月からノースと合流し、メンバー数が半分になる。そのための選手の選考。 県トレサウスは20名程度の参加。 個の能力(スピード、テクニック、アイディア、判断)が高い選手はいるが、力不足の選手も見受けられた。 例えば、ボールコントロールに難があるため、周りをみることができず、判断なく機械的にプレイしているなど。 第1ブロック、第2ブロックにも面白い選手がいた。 積極的に県に吸い上げてほしいと思う。						

2012CFAアカデミー トレセン視察報告書

地区	県トレ	U-13	日時	12 月 16 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	柳橋 宏昭		会場	茨城県神栖市 矢田部
参加スタッフ	U-13ノーススタッフ(橋本・福岡・藤瀬・加藤)／柳橋			
テーマ	トレセン視察			
報告内容				

<U-13関東トレセン交流戦>

vs 茨城県

0 0 - 1 2
0 0 - 1

15' ミスからボールを奪われ30mのドリブル→GKとの1vs1～⑮S
68' 左クロス→⑭S

<Meeting>

◆W-up & ゲーム前

「味方をうまく使うことを意識しよう」

使うとは…はただけではない、かけ引きの手段として考えてほしい。

◆ハーフタイム

「せっかくプレッシャーをかけてくれるのだから、もっと考えて『かけ引き』(判断)をすること。

◆ゲーム後

「ゲームを通して気づいて・考えて欲しい」

体のバランスが成長に伴って、崩れている人がいるかもしれないが(クラムジー)それも受け入れて頑張してほしい。

<ゲームを通して感じたこと>

ブロックから吸い上げてきた選手が3名いたが、ボールに積極的に関わるプレーが多く、良い印象を持った。

攻撃の改善点として、FWを効果的に使うことができなかった。その理由として、幅を有効に使ったポゼッションはできていたが、厚みを意識できなかった。失点シーンも、ボールの失い方が悪かったことと、攻撃のバランスが整わなかったことが、守備のバランスを崩してしまったことにつながっているように感じた。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1	ブロック	U-14	日時	12 月 16 日 9 : 00 ~ 12 : 00
担当	井上健太郎				会場	スポレクD
参加スタッフ	井上健太郎					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
この日は、トレーニングがメインで行われましたが、GKコーチがいなかったのでGKのトレーニングに参加させていただきました。 1ブロックのスタッフは、オープンマインドな方が多く、トレーニングに参加させていただいたり、フィールドのトレーニングについてもアドバイスを聞いていただき、すぐにトレーニングに反映させていただきました。 全体の活動については、1ブロックが広範囲ということで、北と南で分けてほしいとの要望もありました。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	2 5	ブロック	U-14	日時	12 月 16 日 9 : 0 ~ 12 : 00
担当	島田 洋				会場	長柄中学校、中田球技場
参加スタッフ						
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
2ブロックは、地域が広い地域ですが、今回のトレセンは館山・鴨川・茂原地区全ての選手を呼んでトレーニングを実施しました。 W-UPからいい雰囲気でのTRでした。ゲームも技術レベルの高い選手が何名か見受けられ、地域のレベルアップを感じました。 5ブロックは、千葉市トレセンの卒業生(高3)とのトレーニングマッチを企画していました。なかなかいい企画だと思います。 高3が圧倒的にゲームを支配てしていましたが、中3・中2のメンバーが必死に戦っている姿が印象的でした。他のブロックにも参考にしていいただければと思います。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	6	ブロック	U-14	日時	12 月 16 日 14 : 00 ~ :
担当	朝岡				会場	グラスポ
参加スタッフ						
テーマ	6ブロックと市船のゲーム					
報告内容						
6ブロックトレセンと市船のトレーニングゲーム（30分×4本）を実施いたしました。 技術的にしっかりしているとの印象を持ったの同時に 『守備』については個人においてもグループにおいてもまだまだとの印象を持ちました。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-14	日時	12 月 16 日 8 : 30 ~ 12 : 00
担当	石井 昭彦				会場	松戸市立小金北中学
参加スタッフ	第8ブロックU-14スタッフ					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:20 W-UP ・9:30～12:00 ゲーム(20分) VS松戸市中体連トレセン * 感じたこと ・個々の能力(ストロングポイント)はあるのだが、それをゲームで発揮できていない ・攻守の切り替え部分を少し追求出来れば変化が起こる気がした。 ・お互いに負けられない気持ちがでていた。						

2012CFAアカデミー トレセン視察報告書

地区	県トレ	U-14	日時	12 月 16 日	:	~	:
担当	柳橋 宏昭			会場	茨城県神栖市 矢田部		
参加スタッフ	U-14スタッフ／柳橋						
テーマ	トレセン視察						
報告内容							

<U-14関東トレセン交流戦>

vs 茨城県

0 0 - 0 2 70' FK直接
0 0 - 2 73' カウンター⑪→S

全体的に自分とボールとの関係は、整っている。
ボールを置く位置を意識しながらプレーをしている。

相手のプレッシングスピードが上がる中盤での「かけ引き」もぎりぎりの
ところで判断を変えることができるシーンが見受けられた。

「局面」が変わるシーンでもディフェンスに対する意識が高く、ボールを
奪えなくても、相手の判断を奪うためにハードワークしていた。

ゲームの勝敗を左右するプレーに関しては、得点を奪えるチャンスが何度も
あったが、決めきれない。
いらないファウルからの失点と、ちょっとした判断のミスからボールを奪われ、
GKと1対1のシーンを作ってしまい、失点。

U-15に繋げるためには、トレーニングの機会を増やすことも必要であると思
った。

2012CFAアカデミー トレセン視察報告書

地区	県トレ	U-13	日時	1 月 27 日 13 : 00 ~ 16 : 30
担当	柳橋 宏昭		会場	江戸川大学
参加スタッフ	U-13スタッフ(小田・福岡)／第3・4ブロックスタッフ／柳橋			
テーマ	ブロックトレセン視察			
報告内容				

＜U-13バックアップ・第3ブロック・第4ブロック交流戦＞

① U-13バックアップ	vs	第3ブロック	13:00-13:25
② U-13バックアップ	vs	第4ブロック	13:30-13:55
③ U-13バックアップ	vs	第3ブロック	14:00-14:25
④ U-13バックアップ	vs	第4ブロック	14:30-14:55
⑤ U-13バックアップ	vs	第3ブロック	15:00-15:25
⑥ U-13バックアップ	vs	第4ブロック	15:30-15:55

スタッフの共通の考え方として、以下の点について共有した。

- (1) かけ引きができているか。
 - (2) 個人でボールを持てるか、運べるか。また、左右を使えるか。
 - (3) 次のプレーの絵(イメージ)があるか。
 - (4) 身体能力が特に高いか。
- (あえて高いレベルで経験をさせ、自分の状態を気づかせる必要がある選手か)

◆バックアップの選手の中にも、常に「判断」をしようと努力している選手が見受けられた。

◆3ブロック、4ブロックともに、約1年間かけて活動してきた成果を感じた。コミュニケーションに関しては、両ブロックともに、バックアップトレセンより良かった。

◆6本のゲームを観て感じたことは、皆ボールを大切に扱おうと努力しているシーンが多く、俗にポゼッション・ビルドアップと戦術理解が伴っていなくても、結果的に落ち着いたゲームが展開されたい。

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	1、5 4	ブロック	U-14	日時	1 月 27 日 9 : 00 ~ 13 : 00
担当	平塚 智				会場	スポレク Dコート
参加スタッフ	平塚 智					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
【1ブロック、5ブロック】 1ブロック、5ブロック、市原市トレセンの3チームでゲーム。 1ブロックはクラブ中心の構成。5ブロックはクラブ、中体連ほぼ半分ずつの構成。 各チームごとにウォーミングアップ後25分のゲームを6本行った。 【4ブロック】 習志野高校とのトレーニングゲーム 怪我、体調不良等で参加できない選手が多く。この日の人数は少数であった。 やはりフィジカル面では高校生に劣るが、スキルは通用する場面も見られた。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	2	ブロック	U-14	日時	1 月 27 日 8 : 30 ~ 12 : 30
担当	堤 誠太郎				会場	茂原北陵高校
参加スタッフ	藏本 中村 堤 他					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
・8:30 集合、出欠確認 ・8:45～9:30 W-up ・9:30～ 練習試合vs茂原北陵高校30分×4本 ※W-upでは、「人工芝に慣れる」や「ボールコントロール」、「観る」ということを中心に行っていた。 ※前回のトレセン活動でメンバーを固定し、今回の活動で2月に行われる交流戦に向けてスターティングメンバーの選考やフォーメーションの確認等を行った。 ※1本目の前半では、U-14トレセンがボールを支配する場面が多く、背後へのボールやサイドのスペースを有効に使いながらバイタルエリアへ数多く侵入した。 ※バイタルエリアでは、積極的なドリブルによる仕掛けやコンビネーション、狭いスペースへのスルーパス等が見られチャンスを作ることができた。 ※1本目の後半以降、高校生の背後へのロングボールや高い位置でボールを奪ってからのカウンター等で失点し、ボールを支配され始めた。 ※ボールを支配され守備に従事する時間が長くなると、フィジカルの差が顕著に現れ、相手に余裕を持ってボールを持たれてしまうようになった。また、オフザボールの守備におけるマークの曖昧さ、距離の遠さから簡単にパスコースを作られてしまった。その結果、相手にボールと人の動きを多く作られてしまい、マークを捕まえられなくなってしまった。 ※ゲームの合間に2ブロックトレセンスタッフより、コミュニケーションを密にとること、ポジティブなチャレンジ精神でゲームに臨むこと、ギャップを閉じること、簡単にゴール方向を向いてプレーされないこと等の指示があった。 ※U-14年代がユース年代とゲームを行う際、発達段階を考慮しながら指導し、ゲームを進めることの難しさがあった。 ※4本目では、意図なくボールを保持せず、相手を集める、崩すために仕掛ける、または、早く動かす、判断がなければ判断のよい選手に渡す等、ねらいを持ったプレーや判断をはやくすること等が改善し、ゲームの中で有効に技術を発揮することができた。その結果中盤の高い位置でゴール方向を向いてボールを持つ機会が多くなり、スルーパスなどからチャンスを作ることができた。 ※次回交流戦						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	3	ブロック	U-14	日時	1 月 27 日 11 : 0 ~ 15 : 30
担当	島田 洋				会場	小見川高校
参加スタッフ						
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
U16トレセンとの練習試合を実施していました。面白い試みでした。 スピードとパワーはU16が上回るものの、判断を伴ったボールコントロールに関してはU14のトレセンの方がはるかに上回っていました。 崩しの局面においてももう少しアイデアがあれば、U14が試合も勝ったと思います。良いトレーニングでした。 他のブロックも参考にして頂ければと思います。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	8	ブロック	U-14	日時	1 月 27 日 12 : 00 ~ 16 : 00
担当	井上健太郎				会場	高洲球技場
参加スタッフ	井上健太郎					
テーマ	ブロックトレセン視察					
報告内容						
この日は、トレセン大会に向けての選考会でした。このブロックは、ミドルクラブ・中体連の選手とともに特徴のある選手が多くいたブロックでした。ボールコントロール・コンタクトの能力が高く得点もできる選手、U-14で185cmくらいの選手などがいた。 2月のトレセン大会について、市船招待とトレセン大会を市で分けて2チームにし、両方に参加するとのことで割り切ってはいましたが、トレセン大会は、フルメンバーではないとのことでした。						

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第		ブロック	U-14	日時	2月23日 9:00 ~ 15:00 2月24日 9:00 ~ 16:00
担当	井上健太郎				会場	グラスポ
参加スタッフ	23日 井上、石井				24日 井上、島田、ゼムノビッチ、坂本	
テーマ	ブロック交流戦					

報告内容

攻撃について

全体的に、丁寧にボールをつなぎ、ボールを失わないようにするという意識はあるが、どうすれば局面を開けるのか、どのようにゴールに向かうのかなどの課題が残ったゲームが多かった。

チームとしては、8ブロックがグラウンドの幅をうまく使い展開するところまでは良かった。しかし、そこからFWのかかわりが少なく単調な攻撃になっていた。6ブロックはスピードに乗ったドリブルからスループスやワンツーでの突破など個の能力が高いように見えたが、バイタルエリアのスペースをなかなか作り出せなかった。

守備について

チームによって、フォアチェックや中盤のブロック、クロスに対応、オフザボールの守備、攻撃から守備への切り替えなど様々な課題があるが、全体的に守備の意識は低かった。

個人として

傾向としてボールコントロールの技術レベルは高いが、そのレベルに比べると、観る、判断するといった、サッカーには重要な技術が伴っていない選手が多く見られた。

その中でも、スピードがある選手やモビリティの高いサイドバック、スピードに乗ってワンツーからの突破やスループスを出せる選手など、今後期待でされる選手もいた。

今後、大人のサッカーをしていく上では、観る、判断する、守備全般の課題が見られた大会であった。

大会についての課題(各ブロックからの要望含む)

連絡ミスがあった → 市船の学校ではなくグラスポだった

集合 → どのような形で行うか明確ではなかった

注意 → 市船のスタッフにお願いして、会場に関する諸注意があったほうがよかった

昼食 → 当日朝まで何個用意するかが決まっていなかった

どこからお金が出るかも明確ではなかった

審判 → 各チームから副審を出せばいいのかが明確ではなかった

視察 → 2人ではキツイ

組み合わせ → 各ブロックの要望を聞くのか

結局、順位と遠い地域を考慮して組み合わせを決定した

各ブロックからのトレセン活動に関する要望

会場の確保が難しい

トレセン終了時期 → 5月6月で終了の案が出ていたため賛成

スタッフが毎回参加できない

地域性によって選手が集まりづらい

県トレセン(視察に来ている)のスタッフに指導をしてもらいたい

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	ブロック	U-13	日時	2月23日 9:00 ~ 16:00
担当	佐藤 智也			会場	八街高校
参加スタッフ	石井(東金)、上芝(佐原白楊)、唐沢(天羽)、佐藤(八街)				
テーマ	U-13ブロック交流戦、トレーニング				
報告内容					
23日(土)午前 4・5・県バックアップ 午後 1・3・7 9:00 集合 13:00 集合 9:30 トレーニング 13:30 トレーニング 10:30 ゲーム 14:30 ゲーム 12:00 終了 16:00 終了 24日(日) 2・6・8 10:00 集合 10:30 トレーニング 11:30 ゲーム 13:00 終了 ・2日間通して、レベルの高い選手たちと関わって自分自身の勉強になった。2種の指導者と関わって、選手にとっても刺激になってくれていたらやって正解だったと感じる。 ・選手の意見を集めると今後につながると思います。 ・会場校として準備をさせていただき、ご不便もあったと思いますがいくつかご報告をさせていただきます。 * グランドのコンディションの都合もありますが、提供したトイレが大変汚れていました。靴を履き替えてもらえなかったようでした。(選手か保護者かは分かりません) * 全体を通して、グランド整備やトイレの状態についてももっとご協力を頂けると助かりました。自チームの活動もあるなか、トレセンを優先して会場を提供しているのでその点も運営上に配慮を頂けるといいと感じました。					

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	ブロック	U-14	日時	2 月 23 日 9 : 0 ~ 14 : 00
担当	一木 雄一			会場	幕張総合高校
参加スタッフ	一木、平塚、島田				
テーマ	1ブロック、2ブロック、3ブロック、5ブロック 交流戦				
報告内容					
4ブロックによるリーグ戦 各20分ハーフ×3本 各ブロックともこの攻撃に関する質、特にオンザボールでのプレーの質(ドリブル、コントロール)は良かった。ただ、パススピードやオフザボールでの状況判断は課題が残った。 また、守備の個人戦術をみてもまだまだ改善の余地がある。 5ブロックがチームとして完成度は高く、攻撃においても守備においてもある程度支配した。少しプレスがかかると慌ててしまう場面があり、U-14といえど安定感が欲しかった。 個々の判断に任せる部分と、ゲームの流れや状況に応じてプレーの選択肢を変えられる柔軟性がもっともっと求められる。					

2012CFAアカデミー トレセン視察報告書

	U-13トレセン	日時	2月23日～2月24日(2日間)
担当	柳橋 宏昭	会場	谷田部サッカー場 他
参加スタッフ	U-13県スタッフ		
テーマ	県トレセン視察		
報告内容			
2012年度 関東U-13・14トレセン交流戦			
2/23(土)			
■ 千葉県U-13	vs	埼玉県	
■ 千葉県U-13	vs	U-12トレセン	
□ 千葉県U-14	vs	群馬県	
□ 千葉県U-14	vs	山梨県	
2/24(日)			
■ 千葉県U-13	vs	山梨県	
■ 千葉県U-13	vs	群馬県	
□ 千葉県U-14	vs	東京都	
□ 千葉県U-14	vs	埼玉県	
1年間のトレセン活動の締めくくりとして、トレセン交流戦の残り4節を行った。			
U-13は、1年間伝えてきた以下の点について、チームとしての成果が出ていた。			
(1) かけ引きができているか。			
(2) 個人でボールを持てるか、運べるか。また、左右を使えるか。			
(3) 次のプレーの絵(イメージ)があるか。			
ただし、結果として、「局面」を開くことや理想のプレー(選択肢を多く持つこと)にとられすぎてしまい、サッカーの原理・原則から考えると、ある意味大切な「判断」をできないプレーが何度か見られた。			
不用意にディフェンディングサードで失点につながったり、アタッキングサード(ボックスの中)でフィニッシュを打たなかったりと、年代が上がるときにサッカー理解をしっかりと押さえておくことが重要であると感じた。			
U-14は、飛躍的に伸びている選手も見られ、来年度につながるサッカーを展開していた。			
今年度を振り返ってみると、U-13・U-14の関東トレセンリーグにおいて、勝ち点をあげることができなかったことに関して、真摯に受け止め総括をすることが必要であると感じた。			
勝つことだけを追求するのではなく、将来につながる「個」の育成から、サッカーを考えることはとても大切なことであるが、千葉県を代表する選手として、勝ちきれない試合から何を学び取ることができたかを選手たちからも聞くことが次につながると考える。			

2012CFAアカデミー ブロックトレセン視察報告書

地区	第	ブロック	U-16	日時	2 月 24 日 8 : 30 ~ 15 : 30
担当	堤 誠太郎			会場	八幡球技場
参加スタッフ	水庫 斉藤 堤 他				
テーマ	U-16地域交流戦				
報告内容					
・8:30 集合、出欠確認 ・9:00～ W-up/修正トレーニング ・10:15～ 第5ブロックvs第8ブロック ・11:45～ 修正トレーニング ・13:00～ 第4ブロックvs第6ブロック ※1試合目の修正トレーニングでは、第8ブロックの前線の崩しをテーマにしたトレーニングを視察。スタッフの適切な配置や役割分担への指摘があった。 ※1試合目のゲームは第8ブロックの勝利で終了した。修正トレーニングやゲームプランは、縦パスを入れてから追い越したり、空いたサイドのスペースを使ったりというものだったが、ゲームでは縦に早い展開となり、スピードのあるトップの選手による攻撃が目立った。 ※2試合目の修正トレーニングでは、第6ブロックのサイドを起点とした攻撃をテーマとしたトレーニングを視察。サイドを変えたり、やり直したりするためのポジショニングやサイドを使うか、おとりとするかの判断等に指摘があった。 ※2試合目のゲームでは、修正トレーニングやゲームプランどおり、サイドを起点とした攻撃が多く見られ、指導者の意図がゲーム内容に反映されていた。					